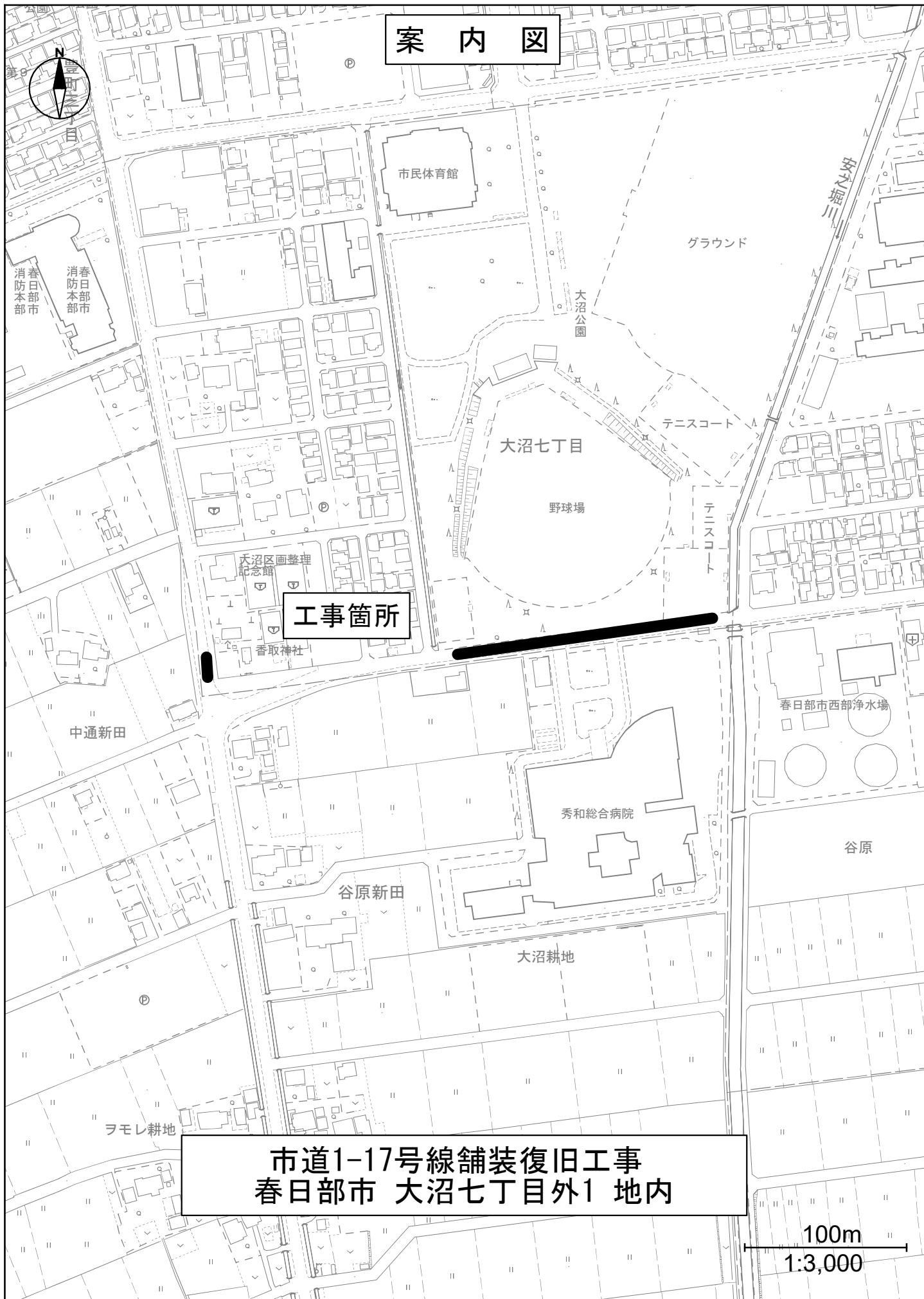


令和8年度								工 事 仕 様 書							
工 事 名		市道1-17号線舗装復旧工事													
工 事 場 所		春日部市大沼七丁目外1地内													
路 河 川 名 称															
事 業 名															
工 事 大 要															
		舗装工 A=1194㎡ B指定路線 A=1140㎡ 市道歩道部 A= 54㎡													

案内図



変 更 理 由							
備 考							
地 区	(0001) 県南	労務費補正	1. 02	機械経費(賃料)補正	1. 00		
単価適用年月	(R0809) 令和08年09月						
工 期	当 初	自		至	令和 9 年 2 月 26 日		
		日 数					
	変 更				至		
経費適用年月	令和08年09月						
主たる工種	舗装工事						
施 工 地 域	市街地 (D I D 補正) (1) -1						
設 計	当 初 金 額			変 更 金 額			
	工事価格						
	消費税相当額						
	合計						
請 負	工事価格						
	消費税相当額						
	合計						
	請負増減額						
週休2日区分	閉所型 完全週休 2 日 (土日)						

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分 工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
道路新設・改築		式			
	1				
舗装		式			
	1				
舗装工(B指定路線)		式			
	1				
舗装撤去工		式			
	1				
殻処分工(路面切削)		m3			第1号一位代価表
	80				
舗装準備工		式			
	1				
不陸整正		m2			第2号一位代価表
	1,140				
舗装工		式			
	1				
切削オーバーレイ工 t=7cm		m2			第3号一位代価表
	1,140				
舗装工(歩道)		式			
	1				
舗装撤去工		式			
	1				

本 工 事 費 内 訳 書

工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
-	-	-	アスファルト舗装取壊し工			m2			第4号一位代価表
				54					
-	-	-	殻処分工(アスファルト)			m3			第5号一位代価表
				3					
-	-	-	舗装準備工			式			
				1					
-	-	-	不陸整正			m2			第6号一位代価表
				54					
-	-	-	舗装工			式			
				1					
-	-	-	表層(歩道部)			m2			第7号一位代価表
				54					
-	-	-	区画線工			式			
				1					
-	-	-	区画線工			式			
				1					
間)	-	-	溶融式区画線(実線 白 15cm 夜			m			第8号一位代価表
				430					
間)	-	-	溶融式区画線(文字 白 15cm 夜			m			第9号一位代価表
				33					
夜間)	-	-	溶融式区画線(ゼブラ 白 45cm			m			第10号一位代価表
				3					

本 工 事 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
_	【交通誘導警備員】					式			
				1					
_ _	【交通誘導警備員】					式			
				1					
_ _ _	【交通誘導警備員】					式			
				1					
_ _ _ _	交通誘導警備員B					人日			第11号一位代価表
_ _ _ _	交通誘導警備員B(夜間施工)					人日			第12号一位代価表
_	直接工事費					式			
				1					
_ _	共通仮設費計					式			
				1					
_ _	共通仮設費(積分)					式			
				1					
_ _ _	運搬費					式			
				1					
_ _ _ _	建設機械運搬費					台			第9501号一位代価表
_ _ _	共通仮設費(率分)					式			
				1					

本 工 事 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
_ 純工事費						式			
				1					
_ _ 現場管理費						式			
				1					
_ 工事原価計						式			
				1					
_ _ 一般管理費等						式			
				1					
工事価格						式			
				1					
_ 消費税相当額						式			
				1					
工事費合計						式			
				1					

建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額、労務管理費、安全訓練等に要する費用等）が必要であり、本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

経 費 根 拠 書		
項 目	内 訳	率 / 金額
◆経費計算情報		
経費適用年月	令和08年09月	
主たる工種	舗装工事	
施工地域	市街地（D I D補正）（1）-1	
除雪工事補正	補正なし	
前払金支出割合	35%を超え40%以下	
契約保証の方法	金銭的保証	
工場管理・間接労務	計上しない	
間接工事費率補正（任意乗算補正）		
共通仮設費率補正	1.02	
現場管理費率補正	1.03	

第1号一位代価表

殻処分工(路面切削)

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
殻運搬(路面切削)		m3			第1号施工P 夜間
有り, 9.5km以下, 全ての費用	100				
廃材持込料		t			
区分 越谷県土整備事務所 適用区分 As廃材	235				
合 計		m3			
	(1		当り		

第2号一位代価表

不陸整正

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
不陸整正(路床又は路盤の補足材敷均転圧)		m2			第1号施工表
1000m2以上, 舗装版のみの打換え, 無	100				
再生粒度調整碎石		m3			
RM-40	2.54				
合 計		m2			
	(1		当り		

第3号一位代価表

切削オーバーレイ工 t=7cm

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
切削オーバーレイ		m2			第5号施工表
7cm以下, 一層, 無, 70 mm, mm, 再生 密粒度アスコン(13), t/m3, t/m3, プ ライムコート	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第4号一位代価表

アスファルト舗装取壊し工

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
舗装版破碎		m2			第2号施工P
アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第5号一位代価表

殻処分工(アスファルト)

100.000 m3 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
殻運搬		m3			第3号施工P
舗装版破碎, 機械(騒音対策不要、厚15cm以下), 有り, 10.5km以下, 全ての費用	100				
廃材持込料		t			
区分 越谷県土整備事務所 適用区分 As廃材	235				
合 計		m3			
	(1		当り		

第6号一位代価表

不陸整正

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
不陸整正(路床又は路盤の補足材敷均転圧)		m2			第11号施工表
1000m2未満, 舗装版のみの打換え, 無	100				
再生粒度調整碎石		m3			
RM-40	2.54				
合 計		m2			
	(1		当り		

第7号一位代価表

表層(歩道部)

100.000 m2 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
表層(歩道部) 1. 4m以上, mm, mm, 50 mm, 各 種(2.00以上2.10t/m3未満), プライムコート PK-3, 全ての費用		m2			第4号施工P
	100				
合 計		m2			
	(1		当り		

第8号一位代価表

溶融式区画線(実線 白 15cm 夜間)

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
区画線設置 有り, 溶融式手動, 無し, 実線 15cm, 無し, 1.5mm, 無し, 無し, 含有 量15~18%, 白, アスファルト舗 装, 全ての費用		m			第15号施工表
	100				
合 計		m			
	(1		当り		

第9号一位代価表

溶融式区画線(文字 白 15cm 夜間)

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
区画線設置 有り, 溶融式手動, 無し, 矢印・記 号・文字 15cm換 算, 無し, 1.5mm, 無し, 無し, 含有 量15~18%, 白, アスファルト舗 装, 全ての費用		m			第16号施工表
	100				
合 計		m			
	(1		当り		

第10号一位代価表

溶融式区画線(ゼブラ 白 45cm 夜間)

100.000 m 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
区画線設置		m			第17号施工表
有り, 溶融式手動, 無し, ゼブラ 45cm, 無し, 1.5mm, 無し, 無し, 含有 量15~18%, 白, アスファルト舗 装, 全ての費用	100				
合 計		m			
	(1		当り		

第11号一位代価表

交通誘導警備員B

100.000 人日 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人			
合 計		人日			
	(1		当り		

第12号一位代価表

交通誘導警備員B(夜間施工)

100.000 人日 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B		人			夜間
合 計		人日			
	(1		当り		

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
貨物自動車による運搬（1車一回（片道）） 路面切削機（ホイール廃材積込付）2.0m, 2 km, 無		台			第18号施工表
					夜間
貨物自動車による運搬（1車一回（片道）） 路面切削機（ホイール廃材積込付）2.0m, 2 km, 無		台			第18号施工表
					夜間
合 計		台			
	(1		当り		)

第 0001 号 一位代価表(施工歩掛表)

不陸整正(路床又は路盤の補足材敷
均転庄)

100.00 m2

当り

(WB430630)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			夜間
特殊作業員		人			夜間
普通作業員		人			夜間
小型バックホウ運転 舗装版のみの打換え		日			第2号施工表
タイヤローラ運転 舗装版のみの打換え		日			第3号施工表
振動ローラ運転 舗装版のみの打換え		日			第4号施工表
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m2	当り		

条件名称
J01 総施工量
J02 打換え区分
J03 すりつけ作業の有無

入力名称
1000m2以上
舗装版のみの打換え
無

第 0002 号 一位代価表(施工歩掛表) 小型バックホウ運転

1.00 日 当り

(WK430540)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			夜間
軽油		L			
小型バックホウ(クローラ)[標準・超低騒音型] 排出ガス対策型(第3次基準)山積0.09～0.11m ³		供用日			JAC
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称
J01 打換え区分

入力名称
舗装版のみの打換え

第 0003 号 一位代価表(施工歩掛表) タイヤローラ運転

1.00 日 当り

(WK430150)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			夜間
軽油		L			
タイヤローラ[普通型] 運転質量8～20t		日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称
J01 打換え区分

入力名称
舗装版のみの打換え

第 0004 号 一位代価表(施工歩掛表) 振動ローラ運転

1.00 日 当り

(WK430550)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			夜間
軽油		L			
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式] 運転質量3～4t		日			
諸雑費(まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

J01 条件名称
打換え区分

入力名称
舗装版のみの打換え

第 0005 号 一位代価表(施工歩掛表) 切削オーバーレイ

100.00 m2 当り

(WB430210)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			夜間
特殊作業員		人			夜間
普通作業員		人			夜間
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)	17.602	t			
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		L			
路面切削機運転 7cm以下, 一層		日			第6号施工表
路面清掃車運転 7cm以下, 一層		日			第7号施工表
アスファルトフィニッシャ運転 7cm以下, 一層		日			第8号施工表
ロードローラ運転 7cm以下, 一層		日			第9号施工表
タイヤローラ運転 7cm以下, 一層		日			第10号施工表
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m2	当り		

条件名称
J01 平均切削深さ
J02 即日舗設層数

入力名称
7cm以下
一層

春日部市

J03

すりつけの区分

無

J04

舗装厚(一層目)(実数入力)

70 mm

J06

アスファルト材料(一層目)

再生密粒度アスコン(13)

J10

瀝青材料種類(一層目)

プライムコート

第 0006 号 一位代価表(施工歩掛表)

路面切削機運転

1.00 日 当り

(WK430050)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			夜間
軽油		L			
路面切削機[ホイール式・廃材積込装置付] 排ガス型(第3次) 切削幅2.0m 深さ23cm		供用日			JAC
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

J01

条件名称

平均切削深さ

J02

即日舗設の層数

7cm以下
一層

第 0007 号 一位代価表(施工歩掛表) 路面清掃車運転

1.00 日 当り

(WK430060)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(一般)		人			夜間
軽油		L			
路面清掃車[ブラシ・四輪式・路面切削 工事用] ホッパ容量1.5m3		供用日			JAC
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称
J01 平均切削深さ
J02 即日舗設の層数

入力名称
7cm以下
一層

第 0008 号 一位代価表(施工歩掛表) アスファルトフィニッシャ運転

1.00 日 当り

(WK430070)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			夜間
軽油		L			
アスファルトフィニッシャ[ホイール型] 排ガス対策2014年規制 舗装 幅2.3~6.0m		供用日			JAC
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称
J01 平均切削深さ
J02 即日舗設の層数

入力名称
7cm以下
一層

第 0009 号 一位代価表(施工歩掛表) ロードローラ運転

1.00 日 当り

(WK430080)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			夜間
軽油		L			
ロードローラ[マカダム・排ガス型2014年規制] 運転質量10t 締固め幅2.1m		供用日			JAC
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称
J01 平均切削深さ
J02 即日舗設の層数

入力名称
7cm以下
一層

第 0010 号 一位代価表(施工歩掛表) タイヤローラ運転

1.00 日 当り

(WK430090)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			夜間
軽油		L			
タイヤローラ[普通型・排ガス対策2014年規制] 運転質量13～14t		供用日			JAC
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称
J01 平均切削深さ
J02 即日舗設の層数

入力名称
7cm以下
一層

第 0011 号 一位代価表(施工歩掛表)

不陸整正(路床又は路盤の補足材敷
均転庄)

100.00 m2 当り

(WB430630)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 舗装版のみの打換え		日			第12号施工表
タイヤローラ運転 舗装版のみの打換え		日			第13号施工表
振動ローラ運転 舗装版のみの打換え		日			第14号施工表
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m2	当り		

条件名称
J01 総施工量
J02 打換え区分
J03 すりつけ作業の有無

入力名称
1000m2未満
舗装版のみの打換え
無

第 0012 号 一位代価表(施工歩掛表) 小型バックホウ運転

1.00 日 当り

(WK430540)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
小型バックホウ(クローラ)[標準・超低騒音型] 排出ガス対策型(第3次基準)山積0.09～0.11m ³		供用日			JAC
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称
J01 打換え区分

入力名称
舗装版のみの打換え

第 0013 号 一位代価表(施工歩掛表) タイヤローラ運転

1.00 日 当り

(WK430150)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
タイヤローラ[普通型] 運転質量8～20t		日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称
J01 打換え区分

入力名称
舗装版のみの打換え

(WK430550)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
運転手(特殊)		人			
軽油		L			
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンバインド式] 運転質量3～4t		日			
諸雑費 (まるめ)	1.000	式			
合 計	1	日	当り		

条件名称
J01 打換え区分

入力名称
舗装版のみの打換え

第 0015 号 一位代価表(施工歩掛表) 区画線設置

1,000.00 m 当り

(WB821210)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
区画線設置(溶融式) 夜間 豪雪無 実線15cm 制約無	1,000.000	m			
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15～18 白	570.000	kg			
ガラスビーズ 0.106～0.850mm	25.000	kg			
接着用プライマー 区画線用	25.000	kg			
軽油		L			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m	当り		

条件名称	入力名称
J01 夜間作業の有無	有り
J02 施工方法区分	溶融式手動
J03 豪雪補正の有無	無し
J04 規格・仕様区分	実線 15cm
J05 時間的制約の有無	無し
J06 塗布厚	1.5mm
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	無し
J08 未供用区間の場合の補正	無し
J09 溶融式塗料規格	含有量15～18%
J11 塗料区分	白
J12 プライマー規格	アスファルト舗装
J13 費用の内訳	全ての費用

第 0016 号 一位代価表(施工歩掛表) 区画線設置

1,000.00 m 当り

(WB821210)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
区画線設置(溶融式) 夜間 豪雪無 矢印・記号・文字 制約無	1,200.000	m			
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15～18 白	684.000	kg			
ガラスビーズ 0.106～0.850mm	30.000	kg			
接着用プライマー 区画線用	30.000	kg			
軽油		L			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m	当り		

条件名称	入力名称
J01 夜間作業の有無	有り
J02 施工方法区分	溶融式手動
J03 豪雪補正の有無	無し
J04 規格・仕様区分	矢印・記号・文字 15cm換算
J05 時間的制約の有無	無し
J06 塗布厚	1.5mm
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	無し
J08 未供用区間の場合の補正	無し
J09 溶融式塗料規格	含有量15～18%
J11 塗料区分	白
J12 プライマー規格	アスファルト舗装
J13 費用の内訳	全ての費用

第 0017 号 一位代価表(施工歩掛表) 区画線設置

1,000.00 m 当り

(WB821210)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
区画線設置(溶融式) 夜間 豪雪無 ゼブラ45cm 制約無	1,000.000	m			
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビーズ15～18 白	1,700.000	kg			
ガラスビーズ 0.106～0.850mm	75.000	kg			
接着用プライマー 区画線用	75.000	kg			
軽油		L			
諸雑費 (率・まるめ)	1	式			
合 計	1	m	当り		

条件名称	入力名称
J01 夜間作業の有無	有り
J02 施工方法区分	溶融式手動
J03 豪雪補正の有無	無し
J04 規格・仕様区分	ゼブラ 45cm
J05 時間的制約の有無	無し
J06 塗布厚	1.5mm
J07 排水性舗装に施工する場合の補正	無し
J08 未供用区間の場合の補正	無し
J09 溶融式塗料規格	含有量15～18%
J11 塗料区分	白
J12 プライマー規格	アスファルト舗装
J13 費用の内訳	全ての費用

第 0018 号 一位代価表(施工歩掛表)

貨物自動車による運搬（1 車一回（片道））

1.00 台 当り

(SB010010)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
貨物自動車基本運賃 20t車以上30t車まで 20kmまで		台			
合 計	1	台	当り		

条件名称

入力名称

J01 運搬区分

路面切削機(ホイール廃材積込付)2.0m

J02 片道運搬距離(実数入力)

2 km

J03 その他の諸料金の有無

無

第 0001 号 一位代価表(施工 P 構成表) 殻運搬(路面切削)

1 m3 当り

(CB430020)

施工P(機40.840%, 労45.780%, 材13.380%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		40.84		K1
運転手(一般)		45.78		R1 夜間
軽油		13.38		Z1
積算単価		標準単価		

条件名称
J01 DID区間の有無
J03 運搬距離(km)(DID区間有)
J04 費用の内訳

入力名称
有り
9.5km以下
全ての費用

第 0002 号 一位代価表(施工 P 構成表) 舗装版破碎

1 m2 当り

(CB430310)

施工P(機12.850%, 労81.240%, 材 5.910%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
バックホウ(クローラ型)[後方超小旋回型] 山積0.45m3(平積0.35m3)		12.85		K1
土木一般世話役		29.54		R1
運転手(特殊)		27.52		R2
普通作業員		24.18		R3
軽油		5.91		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	舗装版種別	アスファルト舗装版
J02	障害等の有無	無し
J03	騒音振動対策	不要
J04	舗装版厚	15cm以下
J06	積込作業の有無	有り
J07	費用の内訳	全ての費用

第 0003 号 一位代価表(施工P構成表) 殻運搬

1 m3 当り

(CB227010)

施工P(機44.050%, 労39.870%, 材16.080%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級		44.05		K1
運転手(一般)		39.87		R1
軽油		16.08		Z1
積算単価		標準単価		

	条件名称	入力名称
J01	殻発生作業	舗装版破砕
J02	積込工法区分	機械(騒音対策不要、厚15cm以下)
J03	DID区間の有無	有り
J08	運搬距離(km)(DID区間有)	10.5km以下
J13	費用の内訳	全ての費用

(CB410261)

施工P(機 2.720%, 労25.580%, 材71.700%, 市 0.000%)

名 称 / 規 格	埼 玉 単 価	構 成 比 (%)	東 京 単 価	摘 要
ASフィニッシャ[クローラ型] 舗装幅1.4～3.0m		2.03		K1
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパインド式] 運転質量3～4t		0.4		K2
普通作業員		9.66		R1
特殊作業員		6.45		R2
運転手(特殊)		4.38		R3
土木一般世話役		2.35		R4
アスファルト混合物 開粒度アスコン(13)		61.98		Z1
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		9.28		Z2
軽油		0.4		Z3
積算単価		標準単価		

条件名称
 J01 平均幅員
 J04 1層当平均仕上厚 70mm以下
 J05 材料
 J06 瀝青材料種類
 J07 費用の内訳

入力名称
 1.4m以上
 50 mm
 各種(2.00以上2.10t/m3未満)
 プライムコート PK-3
 全ての費用

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0001号施工表	不陸整正(路床又は路盤の補足材敷均転圧) 1000m2以上, 舗装版のみの打換え, 無	m2		WB430630
第0002号施工表	小型バックホウ運転 舗装版のみの打換え	日		WK430540
第0003号施工表	タイヤローラ運転 舗装版のみの打換え	日		WK430150
第0004号施工表	振動ローラ運転 舗装版のみの打換え	日		WK430550
第0005号施工表	切削オーバーレイ 7cm以下, 一層, 無, 70 mm, mm, 再生密 粒度アスコン(13), t/m3, t/m3, プライ ムコート	m2		WB430210
第0006号施工表	路面切削機運転 7cm以下, 一層	日		WK430050
第0007号施工表	路面清掃車運転 7cm以下, 一層	日		WK430060
第0008号施工表	アスファルトフィニッシャ運転 7cm以下, 一層	日		WK430070
第0009号施工表	ロードローラ運転 7cm以下, 一層	日		WK430080
第0010号施工表	タイヤローラ運転 7cm以下, 一層	日		WK430090
第0011号施工表	不陸整正(路床又は路盤の補足材敷均転圧) 1000m2未満, 舗装版のみの打換え, 無	m2		WB430630

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0012号施工表	小型バックホウ運転 舗装版のみの打換え	日		WK430540
第0013号施工表	タイヤローラ運転 舗装版のみの打換え	日		WK430150
第0014号施工表	振動ローラ運転 舗装版のみの打換え	日		WK430550
第0015号施工表	区画線設置 有り, 溶融式手動, 無し, 実線 15cm, 無し, 1.5mm, 無し, 無し, 含有 量15~18%, 白, アスファルト舗 装, 全ての費用	m		WB821210
第0016号施工表	区画線設置 有り, 溶融式手動, 無し, 矢印・記号・文 字 15cm換 算, 無し, 1.5mm, 無し, 無し, 含有 量15~18%, 白, アスファルト舗 装, 全ての費用	m		WB821210
第0017号施工表	区画線設置 有り, 溶融式手動, 無し, ゼブラ 45cm, 無し, 1.5mm, 無し, 無し, 含有 量15~18%, 白, アスファルト舗 装, 全ての費用	m		WB821210
第0018号施工表	貨物自動車による運搬(1車一回(片 道)) 路面切削機(ホイール廃材積込 付)2.0m, 2 km, 無	台		SB010010
第0001号施工P	殻運搬(路面切削) 有り, 9.5km以下, 全ての費用	m3		CB430020
第0002号施工P	舗装版破碎 アスファルト舗装版, 無し, 不要, 15cm以 下, 有り, 全ての費用	m2		CB430310
第0003号施工P	殻運搬 舗装版破碎, 機械(騒音対策不 要、厚15cm以下), 有り, 10.5km以 下, 全ての費用	m3		CB227010

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0004号施工P	表層(歩道部) 1. 4m以上, mm, mm, 50 mm, 各種(2.00以上2.10t/m3未満), プライムコート PK-3, 全ての費用	m2		CB410261

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、請負者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

市 道 1-17 号 線 舗 装 復 旧 工 事

数 量 計 算 書

令 和 8 年 度

春日部市上下水道部工務課

舖裝本復旧工事

数量計算書 舗装復旧 集計表

[illegible]

数量計算書 舗装復旧 市道部(B指定)

名 称	形 状 ・ 寸 法	数 量		計	
舗装切断工(バキューム式)	As舗装版 t=15cm以下 濁水の運搬・処分費別途計上	求積図より			m
	As舗装版 t=15cmを超え30cm以下 濁水の運搬・処分費別途計上				m
アスファルト切断濁水処分	As舗装厚 3cm				m ³
	As舗装厚 5cm				m ³
	As舗装厚 12cm				m ³
	As舗装厚 19cm				m ³
舗装版直接掘削・積込工	t ≤ 10cm BH 0.45m ³				m ²
	10cm < t ≤ 15cm BH 0.45m ³				m ²
舗装版破碎後掘削・積込工	15cm < t ≤ 35cm BH 0.45m ³				m ²
舗装版切削工	t=7cm				m ²
As処理(路面切削)	DID有り L=9.5km以下 10t積 BH 0.45m ³	求積図より 1140.720	×	0.070	79.85 m ³
	DID有り L=8.5km以下 10t積 BH 0.45m ³				m ³
掘削積込工(機械)	t=12cm BH 0.28m ³				m ³
発生土処理	DID有り L=3.0km以下 4t積 BH 0.28m ³				m ³
不陸整正工 (施工幅 1.8m以上)	補足材 再生粒調碎石 t=20mm	求積図より 1140.720			1140.72 m ²
不陸整正工 (施工幅 1.8m以上)	補足材なし				m ²
管路埋戻工(機械)	改良土 BH 0.28m ³				m ³
表層工(オーバーレイ) (機械 車道 b<3.0m t=7cm)	プライムコート 再生密粒度As (13)	求積図より 1140.720			1140.72 m ²
区画線設置工 (溶融式)	実線 白 15cm	80 + 170 + 170 + 12.6		432.60	m
区画線設置工 (溶融式)	文字 白 15cm	16.5 + 16.5		33.00	m
区画線設置工 (溶融式)	ゼブラ 白 45cm	2.8		2.80	m

舗装本復旧面積算出表

(B指定車道As)

図面 番号	求積 番号	半径(長半径) 上底 底辺 A(m)	短半径 下底 B(m)	高さ C(m)	係数 D(m)	計算式	面積 (m ²)	舗装切断工As	
								15cm以下 (m)	15cmを超え 30cm以下 (m)
1	1	3.22		1.52		三角形	2.45		
	2	3.22		1.52		三角形	2.45		
	3	6.44	6.45	17.54		台形	113.05		
	4	6.45	6.43	20.00		台形	128.80		
	5	6.43	6.43	20.00		台形	128.60		
	6	6.43	6.38	20.00		台形	128.10		
	7	6.38	6.34	20.00		台形	127.20		
	8	6.34	6.32	20.00		台形	126.60		
	9	6.32	6.29	20.00		台形	126.10		
	10	6.29	6.28	20.00		台形	125.70		
	11	13.34		5.54		三角形	36.95		
	12	13.34		5.12		三角形	34.15		
	13	11.37		1.31		三角形	7.45		
	14	11.37		1.20		三角形	6.82		
	15	0.49	0.49	5.48		台形	2.69		
	16	0.49	0.48	20.00		台形	9.70		
	17	0.48	0.44	20.00		台形	9.20		
	18	0.44	0.43	20.00		台形	8.70		
	19	0.43	0.43	20.00		台形	8.60		
	20	0.43	0.42	14.87		台形	6.32		
	21	1.25		0.24		三角形	0.15		
	22	0.45	0.46	0.23		台形	0.10		
	23	0.78		0.38		三角形	0.15		
	24	0.66		0.39		三角形	0.13		
	25	1.44		0.78		三角形	0.56		
計	機械舗設						1140.72		

(面積算出法)

三角形＝底辺(A)×高さ(C)÷2

四角形＝底辺(A)×高さ(C)

台形＝(上底(A)＋下底(B))×高さ(C)÷2

1/4楕円＝円周率(π)×長半径(A)×短半径(B)×係数(D)

係数(D)は、1/4楕円:0.25、1/2楕円:0.5、楕円:1とする。

数量計算書 舗装復旧 歩道部

[illegible]

舗装本復旧面積算出表

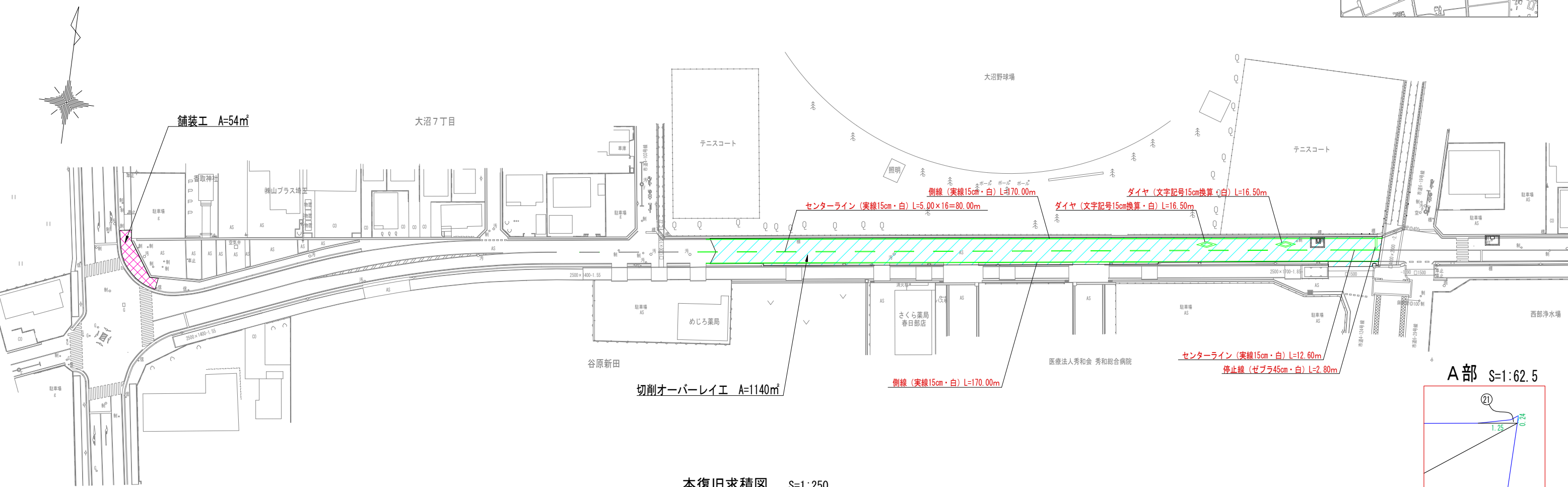
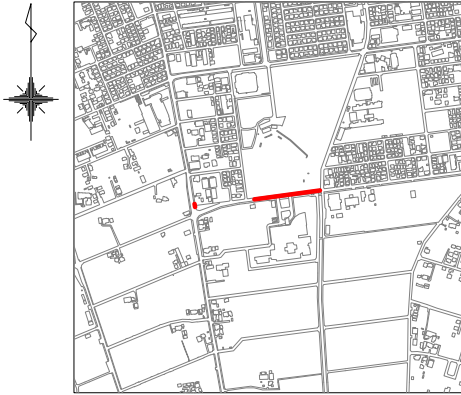
(市道歩道As)

図面 番号	求積 番号	半径(長半径) 上底 底辺 A(m)	短半径 下底 B(m)	高さ C(m)	係数 D(m)	計算式	面積 (m ²)	舗装切断工As	
								15cm以下 (m)	15cmを超え 30cm以下 (m)
1	26	3.02	2.81	2.70		台形	7.87		
	27	13.33		2.45		三角形	16.33		
	28	12.21		1.31		三角形	8.00		
	29	13.33		1.91		三角形	12.73		
	30	6.96		0.50		三角形	1.74		
	31	6.90		0.51		三角形	1.76		
	32	2.94	2.31	2.19		台形	5.75		
計		機械舗設					54.18		

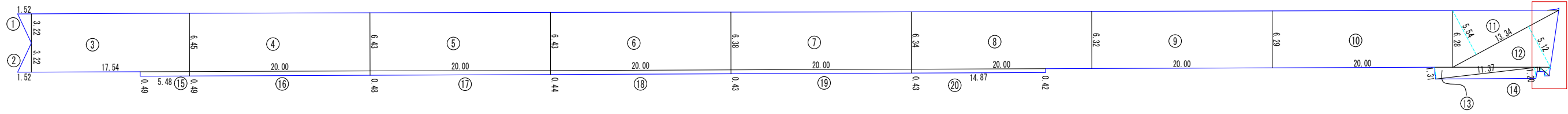
(面積算出法)
 三角形＝底辺(A)×高さ(C)÷2
 四角形＝底辺(A)×高さ(C)
 台形＝(上底(A)＋下底(B))×高さ(C)÷2
 1/4楕円＝円周率(π)×長半径(A)×短半径(B)×係数(D)
 係数(D)は、1/4楕円:0.25、1/2楕円:0.5、楕円:1とする。

舗装本復旧平面図 S=1:500

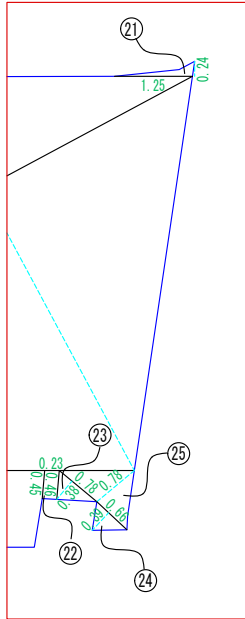
案内図 S=1:10,000



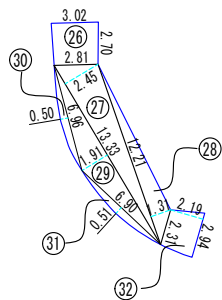
本復旧求積図 S=1:250
(車道部 B指定路線)



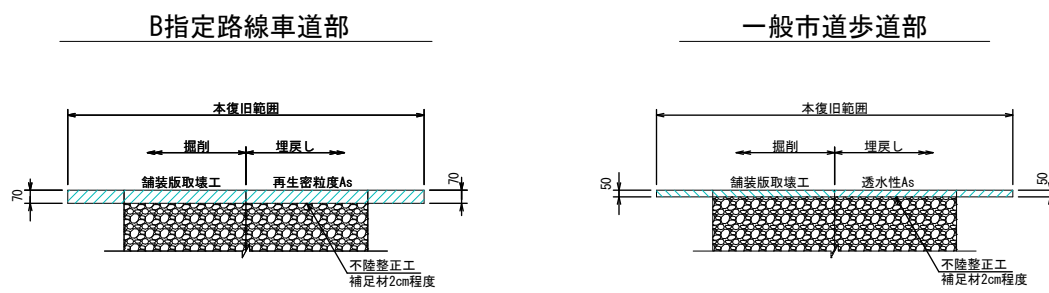
A部 S=1:62.5



本復旧求積図 S=1:250
(歩道部)



本復旧標準図 S=FREE



凡例

- 市道車道A s (B指定路線)
- 市道歩道A s

工事概要	
舗装工	A=1194㎡
B指定路線	A=1140㎡
市道歩道部	A= 54㎡

当初・変更区分	当初	図面サイズ	A1
工事名	市道1-17号線舗装復旧工事		
路線名	市道1-17号線		
工事箇所	春日部市大沼七丁目外1地内		
図面名	舗装本復旧平面図・案内図・本復旧求積図・本復旧標準図		
縮尺	図示	図面番号	1 / 1
春日部市 上下水道部 工務課			

工事特記仕様書

(趣 旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

(適 用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

- ・工 事 名 市道1-17号線舗装復旧工事
- ・工事箇所 春日部市 大沼七丁目外1 地内

(共通事項)

第3条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（資源有効利用促進法）」等に基づき、次の対象工事について、工事着手前に本工事に係る「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「工事登録証明書」を建設副産物情報交換システム（COBRIS）により作成し、施工計画書に含め各1部提出する。また、工事完成後速やかに計画の実施状況（実績）について、「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」及び「工事登録証明書」を同システムにより作成し、各1部提出するとともに、これらの記録を保存する。

○ 再生資源利用計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

- ① 500m³以上の土砂を搬入する工事
- ② 500 t以上の砕石を搬入する工事
- ③ 200 t以上の加熱アスファルト混合物を搬入する工事
- ④ 最終請負金額100万円以上の工事

○ 再生資源利用促進計画書（実施書）の作成対象工事（下記のいずれかに該当する工事）

- ① 500m³以上の建設発生土を搬出する工事
- ② アスコン塊、コンクリート塊、及び建設発生木材の合計で200 t以上搬出する工事
- ③ 最終請負金額100万円以上の工事

2 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付する。なお、建設廃棄物の処分にあたり、排出事業者は処分業者と建設廃棄物処理委託計画を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付する。

また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結する。

3 建設廃棄物については、「産業廃棄物処理におけるマニフェストシステム」に基づく、建設廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票を監督員に提示し、確認を受けるものとする。また、工事検査時には原本を提示しなければならない。

(建設発生土の搬出)

第4条 建設発生土は、下記に示す受入先を想定しているが別の受入地を選定する場合は、事前に監督員の承諾を得るものとする。なお、搬出に先立ち受け入れ条件等を確認し、監督員に報告すること。

ア 受入地 (株) 春日部資材 (彩の国改良土プラント)
(春日部市大字下大增新田地内)

イ 土 質 第3種建設発生土

2 受注者は500m³以上の建設発生土を搬出する場合は、埼玉県土砂の搬出、たい積等の規制に関する条例(埼玉県土砂条例)に基づき、土砂排出届書を受理担当機関へ提出する。

(建設廃棄物の再資源化等)

第5条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。)に基づいて、特定建設資材(コンクリート、コンクリート及び鉄からなる建設資材、木材、アスファルト・コンクリート)の分別解体等及び再資源の実施について適正な措置を講ずることとする。

なお、本工事における特定建設資材の分別解体等については設計図書に、再資源化については以下の積算条件を設定しているが、費用等については契約締結時に発注者と受注者の間で確認される事項であるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督員と協議するものとする。

○再資源化等をする施設の名称及び所在地

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地
アスファルト	越谷アスコン(株)	越谷市増林3939
コンクリート	(株)共同土木	春日部市永沼612-1

※上記は積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。ただし、原則として再資源化施設へ搬出すること。なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものではない事項についてはこの限りではない。

2 受注者は、契約前に「分別解体等の計画等」について、文書で発注者に説明するものとする。

3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、監督員に報告しなければならない。

- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。

なお、資源有効利用促進法等に基づく再生資源利用【促進】実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告書に添付するものとする。

- 4 受注者は、工事の施工に当たっては、「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

（再生資材の利用）

第6条 下記の再生資材を、備考欄の部分に利用すること。

資材名	規 格	備 考
再生アスコン	(13)－50、(20)－50	表層及び基層等
再生粒調砕石	40mm以下	路盤材等
再生切込砕石	40mm以下	路盤材等
改良土	20mm以下	埋戻し材
再生砂	細粒分含有率50%未満	埋戻し材

- 2 現場から40kmの範囲の再資源化のための施設から供給が困難な場合は、新材への設計変更の対象とする。

- 3 改良土は、地盤の掘削等から発生する土砂を、セメント系、石灰系あるいはこれに類する添加剤により改良したもので、次の規定に適合しなければならない。

- (1) 無公害であること。
(2) ゴミ、ガラ、有機物、産業廃棄物等の異物を含まないこと。
(3) 添加剤との発熱反応が終了していること。
(4) 品質は、下記の表の基準値を満たすこと。

なお、基準値は、発熱反応終了後の試料による、品質管理のデータの試験によって求められること。

項 目	基 準 値
最大粒径	20mm以下
C B R	6%以上 ※20%以下

※ C B Rの基準値は、出荷時から30日間さかのぼった品質管理データの試験値の個々の値が6%以上で、それらの平均値が20%以下とする。（※平均値）

- (5) プラントにおける品質管理基準は下記の表のとおりとする。

管 理 項 目	基 準 値
含水比、粒度、設計C B R、コーン指数	1日または1,000m ³ に1回

注 ① この基準は、定置式土質改良プラント製造される埋戻し用改良土に適用する。

- ② 河川、湖沼、下水道等の公共用水域及び地下水に改良土からの溶出水が流入するおそれのある場合には、水質汚濁防止法による排出基準のpHが5.8～8.6と定められているので、この基準に準拠し、覆土を施す等施工上の配慮を行うこ

と。

(6) 建設発生土の受入れと改良土の製造は同一プラントとする。

(法定外の労災保険の付保)

第7条 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

(週休2日制モデル工事)

第8条 本工事は、春日部市「週休2日制モデル工事（現場閉所型）」の試行対象工事である。

試行の実施は、春日部市「週休2日制モデル工事」試行要領によるものとする。試行要領は、春日部市ホームページで確認のこと。

春日部市ホームページ

https://www.city.kasukabe.lg.jp/jigyoshamuke/nyusatsu_keiyaku/sei_dogaiyo/kensetugyouhatarakikatakaikaku/34458.html

(情報共有システムの活用)

第9条 「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」第3条第1項に基づき、情報共有システムを活用すること。

実施にあたっては、「春日部市建設工事情報共有システム実施要領」に基づくものとするので予め春日部市のホームページを確認すること。

https://www.city.kasukabe.lg.jp/jigyoshamuke/nyusatsu_keiyaku/sei_dogaiyo/kensetugyouhatarakikatakaikaku/34460.html

舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書

(趣 旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、アスファルト舗装版切断時に発生する濁水（以下「濁水」という。）の処理に関し必要な事項を定めるものである。

(適 用)

第2条 この特記仕様書は、次の工事に適用する。

- ・工 事 名 市道1-17号線舗装復旧工事
- ・工事箇所 春日部市 大沼七丁目外1 地内

(濁水の処理)

第3条 受注者は、回収した濁水を次のとおり処理するものとする。

- ・種類 汚泥（油分を含む汚泥）
- ・中間処理施設 北葛飾郡松伏町ゆめみ野東四丁目地内、東武商事（株）
- ・処理方法 中間処理後、最終処分場に搬入（処理に焼却又は熔融含まず）

2 受注者は、別の中間処理施設を選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。

(共通事項)

第4条 受注者は、舗装切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した濁水を産業廃棄物の汚泥（油分を含む汚泥）として中間処理施設に運搬及び処理するものとする。

2 受注者は、汚泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結しなければならないものとする。

3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。

4 受注者は、濁水の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律において定める産業廃棄物管理票（以下「manifesto」という。）により管理するものとする。

(提出書類)

第5条 受注者は、施工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければならないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第4条第3項及び第4項に基づき締結した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。

2 受注者は、工事完成後速やかにmanifestoを監督員に提示し、確認を受けなければならないものとする。

(その他)

第6条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変更の対象としないものとする。

2 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合においては、事前に監督員と協議するものとする。

3 この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。